

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育

# 教育いちかわ



「教育いちかわ」  
9月5日号  
市川市教育委員会

## 教職員研修事業

夏季期間、教職員対象の各研修事業が行われ、市内小・中学校、義務教育学校、特別支援学校のたくさんの先生方が参加しました。

コロナ感染拡大防止のために多くの研修はオンライン開催とし、学校に配付されているタブレット端末を用いて、有意義に研修を進めていきました。

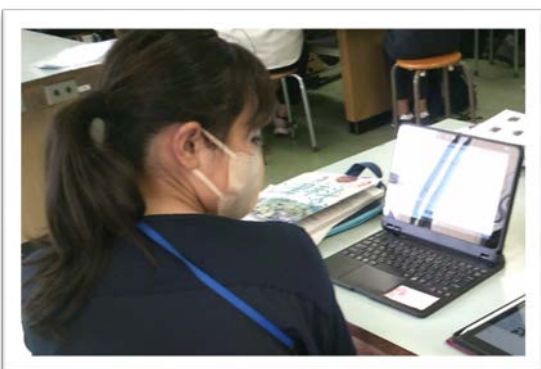
一方で、感染対策を十分に取った対面での研修も行われましたので、ご紹介いたします。

### 【理科学習研修会】

市川市立中山小学校を会場として、理科の授業の進め方や ICT 機器の効果的な活用についての研修が行われました。



↑ 受講生である先生方が実際に実験をしながら、授業の要点を確認しています。

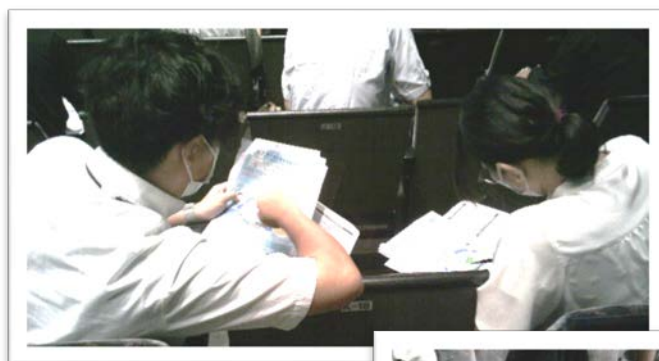


↑ 児童生徒に1台ずつ配布されているタブレットを、ノートに代わって使用方法を学んでいます。

### 【カリキュラム・マネジメント研修会】

学校教育の目的や目標を達成するために、各学校では教育計画を作成しています。これを実施・評価し、改善していくことを「カリキュラム・マネジメント」といいます。

本研修では、学校の「カリキュラム・マネジメント」において、学校の特長・魅力を生かす教育課程の編成方法やその重要性を学び、学校ごとに教育課程編成のための骨組みを作成しながら研修を進めました。



←実際に研修会講師の先生とやり取りを行いながら作成しています。



受講生からは、

「今回学んだカリキュラム・マネジメントの重要性に関しては新たに気付かされることが多くありました。特に自分の学校で、子どもたちのために学校全体でどうするかを考えられたのがよかったです。今後学校に持ち帰り、来年以降の学校教育に生かしていければと思います。」

「『チーム学校』として教育を行っていけるよう、今日の研修を参考にしていきたいと思います。」

「とてもためになる研修でした。時代は変化していくので、踏襲的なカリキュラムに縛られず、子ども目線の、子どものためのカリキュラム・マネジメントに取り組んでいくことが重要だと考えました。」

との感想がありました。

夏季期間での充実した研修内容は、9月から子どもたちへ還元されることと思います。

【教育センター】